

鳥取県の野鳥糞便における高病原性鳥インフルエンザウイルス 検査陽性について（野鳥国内 24 例目）

<鳥取県同時発表>

令和 2 年 12 月 29 日（火）

京都産業大学が実施している調査において、12 月 21 日（月）に鳥取県鳥取市で採取した野鳥糞便から、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8 亜型）が検出された旨の報告がありました。なお、採取地点は、12 月 12 日に高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された野鳥糞便の採取地点と同一となります。

1. 経緯

12 月 21 日（月） ・ 鳥取県鳥取市で野鳥の糞便を採取 ※

12 月 29 日（火） ・ 京都産業大学が検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8 亜型）が検出

※ 検体については、12 月 12 日に高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された（別紙 No. 19）採取場所と同一の場所で野鳥糞便を採取。

2. 今後の対応

- （1） 採取地点の周辺 10km 圏内は、12 月 12 日（土）に野鳥監視重点区域として指定済みの区域となるため、引き続き、野鳥の監視を強化します。
- （2） 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html)に掲載) に準じて、野鳥の監視強化を始めとした対応を行います。
- （3） 野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルは、11月 5 日付けで最高レベルとなる「対応レベル 3」に引き上げており、全国での野鳥の監視強化を継続します。

3. 留意事項

- （1） 鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしていたら、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。
- （2） 周辺地域のみならず国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」に十分留意されるようお願いいたします。
https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/2017yachotonosessikata.pdf

【取材について】

現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。

【添付資料】

(別紙) 今シーズンの野鳥における鳥インフルエンザ検査状況等

【参考情報】

環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。

(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html)

環境省自然環境局野生生物課	
鳥獣保護管理室	
直通	03-5521-8285
代表	03-3581-3351
(休日問合せ先：080-2333-6933、 090-8940-8582)	
室長	川越 久史 (内線 6470)
企画官	立田 理一郎 (内線 6465)
係長	小西 美代 (内線 6477)
担当	近藤 千尋 (内線 6676)

今シーズンの野鳥における鳥インフルエンザ検査状況等
(令和2年12月29日18:30現在)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
1	北海道	紋別市	野鳥糞便	10/24	—	—	10/30 陽性 H5N8 亜型	指定 10/30 解除 11/23 24時
2	鹿児島県	出水市	環境試料 (水)	11/9	—	—	11/13 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
3	鹿児島県	出水市	野鳥糞便	11/5	—	11/10 (陽性)	11/17 陽性 H5N8 亜型	指定 11/17
4	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (オナガガモ)	11/15	11/16 (陰性)	11/17 (陽性)	11/21 陰性 H2N9 亜型 ※高病原性ではない	指定 11/17 解除 11/21
5	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (スズガモ)	11/16	11/16 (陰性)	11/17 (陽性)	11/21 陰性	指定 11/17 解除 11/21
6	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/16	—	—	11/20 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
7	新潟県	阿賀野市	環境試料 (水)	11/16	—	—	11/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/25 解除 12/16 24時
8	北海道	倶知安町	死亡野鳥 (マガモ)	11/17	11/17 (陰性)	11/25 (陽性)	12/1 陰性	指定 11/25 解除 12/1
9	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/23	—	—	11/27 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
10	新潟県	阿賀野市 (7と同一地点)	野鳥糞便	11/16	—	11/18 (陽性)	11/30 陽性 H5N8 亜型	指定 11/25 解除 12/16 24時
11	和歌山県	和歌山市	死亡野鳥 (オシドリ)	12/3	12/3 (陽性)	—	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/3
12	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/30	—	—	12/4 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
13	岡山県	小田郡 矢掛町	死亡野鳥 (ハヤブサ)	12/4	12/4 (陽性)	—	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/4
14	宮崎県	延岡市	野鳥糞便	11/30	—	12/2 (陽性)	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/9
15	宮崎県	都農町	野鳥糞便	11/30	—	12/2 (陽性)	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/9
16	香川県	三豊市	死亡野鳥 (ノスリ)	12/8	12/8 (陰性)	12/10 (陽性)	12/16 陽性 H5N8 亜型	指定 12/10

(別紙)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
17	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	12/7	—	—	12/11 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
18	鹿児島県	出水市	環境試料 (水)	12/7	—	—	12/11 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
19	鳥取県	鳥取市	野鳥糞便	12/7	—	—	12/12 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12
20	北海道	古平郡 古平町	死亡野鳥 (マガモ)	12/8	12/8 (陰性)	12/15 (陽性)	12/21 陰性	指定 12/15 解除 12/21
21	大分県	宇佐市	死亡野鳥 (マガモ)	12/11	12/11 (陰性)	12/15 (陽性)	12/21 陰性	指定 12/15 解除 12/21
22	鳥取県	鳥取市 (19と同一地点)	環境試料 (水)	12/9	—	—	12/15 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12
23	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	12/14	—	—	12/18 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
24	鹿児島県	出水市 (18と同一地点)	環境試料 (水)	12/14	—	—	12/18 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
25	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (ナベヅル)	12/18	12/18 (陰性)	12/19 (陽性)	12/22 陽性 H5N8 亜型	指定 12/19
26	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (オナガガモ)	12/18	12/18 (陰性)	12/19 (陽性)	12/22 陰性	指定 12/19 解除 12/22
27	奈良県	吉野郡 大淀町	死亡野鳥 (オオタカ)	12/20	12/20 (陽性)	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 12/20
28	鹿児島県	出水市	衰弱野鳥 (オシドリ)	12/22	12/23 (陽性)	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 12/23
29	埼玉県	ときがわ町	死亡野鳥 (フクロウ)	12/23	12/24 (陽性)	—	確定検査機関 で検査予定	指定 12/24
30	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	12/21	—	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
31	鳥取県	鳥取市 (19と同一地点)	野鳥糞便	12/21	—	—	12/29 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12

※今回の案件は太枠内となります。

※今回更新した箇所は赤字となります。

※高病原性鳥インフルエンザウイルス陰性の案件については、番号の箇所を灰色に色づけしています。